

News Letter

ルクソール — ファラオたちの眠る都



ルクソール神殿

カイロから南へ約670kmに位置するルクソールは、古代エジプトでテーベと呼ばれ、メンフィスに次いで首都となった町です。荒涼とした砂漠地帯が迫るナイル川沿いのルクソールには、歴代のファラオたちが権力を示した建造物や墳墓が点在しています。

ルクソールはカイロと並ぶ観光地の1つですが、その遺跡の多さに反比例するかのよう、町はコンパクトな作りとなっています。ホテル、レストランからみやげ物店、地元の人々の生活を支えるスーク(市場)までが集中しているため、見どころ・目的地を効率的に巡ることができます。

ナイル川で東西に分かれるルクソールは、西岸に遺跡や墳墓が多く、再生・復活を意味する『ネクロポリス(死者の町)・テーベ』と呼ばれていました。対して、太陽が昇る東岸は『生者の町』の異名を持ち、観光都市としての機能が集中しています。

このように、多数の遺跡から歴史の壮大さを実感できる一方、ヨーロッパスタイルの高級ホテル、華やかな装飾を施された馬車、ナイル川を漂う白い帆船のファルーカなど、町全体が観光都市として独特の雰囲気にあふれているのもルクソールならではのと言えます。

最低でも東岸に1日、西岸に2日ほどあればルクソールの観光ポイントを堪能することができます。観光都市としての交通機能性や利便性の高さを活用すれば、効率的な観光を実現できます。

王家の谷や王妃の谷、カルナック神殿など歴代の王、その妃、貴族などが多数眠るルクソールでは、いまだに発掘されていない墓もあると言われています。歴史の流れとナイルの恵みを体感できる土地を満喫しながら、まだ解明されていない歴史の1ページに思いを馳せてみるのも旅の醍醐味と言えるでしょう。

● ルクソールの遺跡群 ●

上エジプトの首都がおかれたテーベ(現在のルクソール)は、最盛期には100万人もの人口を誇った大都市であり、歴代のファラオが眠る遺跡が群をなしています。ナイル川によって東西に二分される町は、それぞれ見どころ満載の観光地です。

東岸

古代にも「生者の都」と呼ばれていたように、人々の生活の賑わいが印象的な東岸には、エジプトを代表する2つの大きな神殿があります。

カルナック神殿には、エジプト最大規模の遺跡とされるアムン大神殿があります。134本の巨柱が立ち並ぶ大列柱室の様子は圧巻で、当時のファラオの権力の大きさを物語っています。



カルナック神殿

少し離れた場所にあるルクソール神殿は、カルナック神殿の副神殿として建てられており、オベリスクとラムセス2世の像が迎える第一塔門が印象的です。

毎年ラマダンの半月前には大きな祭りが行われ、舟やみこしも出る活気ある祭りとして有名です。

かつて、この2つの神殿は、スフィンクスが両脇に並ぶ参道で結ばれており、現在でもその一部を見ることができます。



ルクソール神殿

西岸

「死者の都(ネクロポリス)」と呼ばれ、死者が埋葬された場所でもある西岸には、王の再生復活の祈りを込めた葬祭殿も多数建築されています。

ファラオ史上唯一エジプトを統治した女王であるハトシェプストの葬祭殿や、ツタンカーメンの墓がある王家の谷など、エジプトを代表する見逃せない壮大な遺跡の数々が存在します。



ハトシェプスト女王葬祭殿

ネフェルタリの墓を始め、王族・高官の墓が70基以上も発見されている王妃の谷では、色鮮やかなレリーフが多々残されており、壁画は公開中であれば一見の価値があります。また、ラムセウムと呼ばれるラムセス2世の葬祭殿には、巨大な建物や石像の一部が残されており、現存する像の足や肩の大きさから本来の巨大さがうかがえます。



王妃の谷



ラムセウム

● ルクソールの楽しみ方 ●

遺跡のオンパレードとも言えるルクソールですが、古代史跡以外の楽しみも豊富です。多彩なアクティビティや施設は、旅を彩り豊かなものにしてくれます。

気球ツアー

上空から遺跡を見渡せる気球ツアーが人気です。大規模な遺跡と切り立つ渓谷、ナイルと両岸の緑野が織り成す壮大なパノラマは圧巻です。



ホテル

5つ星ホテル ウィンターパレスは、創業100年以上の歴史がある、格式高いホテルです。ルクソール神殿から徒歩数分の距離にあるデラックスホテルは、ルクソールのランドマークにもなっています。



音と光のショー

カルナック神殿では、毎夜音と光のショーが催され、日本語でのショーは毎週火曜に行われます。(夏時間:20時～、冬時間:18時半～) 広大な神殿に響き渡る音楽と、昼間とは違う幻想的な雰囲気を出すライトアップは、遺跡の迫力が味わえます。



また、ナイル川に張り出した形のプールが気持ち良いシェラトン・ルクソール・リゾートは、ナイル川沿いの高級ホテルとして有名です。

その他、アル・ムディーラ・ホテルは、全室スイートルーム仕様となり、田園風景にとけこむゴージャスなホテルで優雅な滞在時間を満喫していただけます。



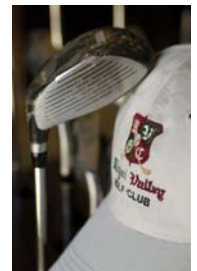
ナイル・クルーズ

豪華客船でルクソール・アスワン間を優雅に移動するナイル・クルーズは、停泊地沿岸の各地に点在する遺跡を訪れます。



ゴルフ

ロイヤル・バリー・ゴルフ・クラブは、空港からわずか8kmに位置するルクソールの代表的なゴルフコースです。一年を通して天候に恵まれるルクソールでも、暖かな冬がゴルフに最適な季節となります。



【お問い合わせ先】

エジプト大使館エジプト学・観光局 PR 事務局 株式会社プラチナム
 與芝(ヨシバ)、渡部(ワタベ)

Tel: 03-5572-6073 / Fax: 03-5572-6075

エジプト大使館 エジプト学・観光局

観光参事官 イブラヒム カリール

Tel: 03-3589-0653 / Fax: 03-3589-1372